

## 中央区「痴呆性高齢者グループホーム等の整備・運営事業」の 第二次審査結果および優先交渉権の獲得について

(株)ジャパンケアサービスを代表とするグループは、東京都中央区が計画・実施する「痴呆性高齢者グループホーム等の整備・運営事業」におけるPFI事業の第二次審査において優先交渉権を獲得致しました。

本事業計画は、中央区民の高齢期の多様なニーズに応えるべく、痴呆高齢者への自立支援に対応するグループホームの整備をはじめとして、介護を要する高齢者が居宅から通所し介護サービスを受けることの出来るデイサービスセンター、ヘルパーが訪問し居宅において身体介護・生活上の相談などが受けることの出来るヘルパーステーション、自立から要介護を含む幅広い高齢者が入居できるケアハウス(ケア対応型高齢者用住居)などの高齢者介護福祉に係わる複合施設を建設し運営するものです。

本事業の第一次提案については、7グループが応募し当社グループを含め2グループが、第一次審査を通過致しました。

当社グループの提案については、提案事業を含む本施設が開放性を持ちこれが、地域の新たな福祉の拠点づくりに寄与する可能性、高齢者の居住の場としての快適性、効率的な人員配置が運営の安定性をもたらす施設計画、SPCの構成、現実に即した事業運営計画、緑化や環境共生への考慮、価格等の提案内容が、高く評価されたものであります。

本事業の優先交渉権の獲得は、当グループの20年にわたる介護事業の実績の積み重ねと事業パートナーであるスターツ(株)との総合力の結集の結果であり、今後ますます多様化する高齢者ニーズに対するノウハウが評価されたものと考えております。

なお、今後は中央区との間で事業の基本協定書を締結し、平成17年10月には介護事業を開始する予定となっております。

### 第二次審査結果

1. 優先交渉権者 (株)ジャパンケアサービスグループ  
代表会社(株)ジャパンケアサービス  
スターツ(株)  
五洋建設(株)  
スターツアメニティー(株)  
リンテック(株)  
医療法人社団湖聖会
  
2. 次点交渉権者 (株)メデカジャパングループ

3. 優先交渉権者の提案価格

(1) 区の施設買取価格(消費税含む)

21億2,896万5千円

(2) 事業期間中の施設維持管理修繕費の合計(事業期間中の単純合計、消費税含む)

5億690万9千円

以上